



ドライブレコーダー KURUMAME

KYB DRE-100

取扱説明書

この度はKYB製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。製品のご使用前に、この取扱説明書の記載事項をご確認いただき、本品を安全にご利用下さい。またお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管して下さい。※この製品は日本国内仕様です。This Product is for Japan only. NOT FOR EXPORT.

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

●運転者は走行中に本体の操作をしない



運転中に手動記録ボタンを押したりCFカードの出し入れをしないで下さい。けがや事故の原因になります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行って下さい。

●分解・修理、および改造をしない



分解・修理、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのをやめて下さい。火災・感電、故障の原因になります。修理は販売店に依頼して下さい。

●コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフト・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどして下さい。事故やけがの原因になります。配線が運転に支障をきたす場合には販売店に補修を依頼して下さい。

●故障や異常のまま使用しない



万一、故障や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ず販売店に相談して下さい。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

●CFカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師へご相談して下さい。

●必ず規定容量のヒューズを使用する。また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、販売店に依頼して下さい。

●指示に従って設置・配線する



「取付説明書」に従って正しく設置・配線して下さい。事故や火災、けがの原因になります。



注意

●挿入口に異物を入れない



CFカードの挿入口にコイン等の異物を入れないで下さい。火災や感電、故障の原因になることがあります。特に乳幼児にご注意下さい。

●挿入口に手・指を入れない



手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に乳幼児にご注意下さい。

●配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ず販売店に依頼して下さい。

●水をこぼしたり、濡れた手でさわらない



火災・感電、故障の原因となる場合があります。

●異物を落さない



火災・感電、故障の原因となる場合があります。

●コードを破損しない



コードを挟んだり切ったりしないで下さい。通信異常の原因になるばかりでなく、断線やショートにより、火災・感電、故障の原因になることがあります。

重要な注意

●本体の取り扱いについて

・ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。また、状況¹⁾によっては画像が記録されません。

¹⁾(1) 事故や水没等で本機(本体、カメラ、CFカード、GPSアンテナ、電源ケーブル、マジックテープ等)が破損した場合
(2) 落下・水濡れ・静電気等で破損した場合
(3) 衝撃が弱く、トリガ判定閾値に満たない場合
(4) 本機が固定されていない、取付後に本機の角度調整がされていない等の場合
(5) 本体内CFカードコネクタピンが破損している場合
(6) CFカードが破損している場合

・撮影記録が連続する場合には、画像等が正常に記録されません。

・本体内蔵電池は充電による寿命があります。二年ごとに交換して下さい。ただし、本体内蔵電池の寿命は使用状況や使用環境²⁾により、2年より短い期間で交換しなければならない場合があります。また、本体内蔵電池は消耗品であり、保証期間内であっても有償での交換となります。交換は販売店に依頼して下さい。

²⁾(1) 車両のバッテリーが劣化している場合
(2) 本体の起動/停止が頻繁に行われる場合
(3) 本体を長期間使用していない場合
(4) 本体を高温度で保管する場合
(5) 本体を低温下で使用する場合
(6) 本体供給電源の遮断により本体内蔵電池で動作した場合

・内蔵電池が消耗・劣化した状態で使用すると、強い衝撃により車両のバッテリーとの接続が断たれた場合、本体は動作しません。
・本体は精密機器です。絶対に落下させないで下さい。落下した製品は使用しないで下さい。
・車載テレビの近くに配線をして下さい。電波の状態によってはテレビ画面にノイズが入る場合があります。テレビ画面にノイズが入る場合には、同梱されているフェライトコアをカメラケーブルに装着して下さい。装着方法は本体にてできる限り近い場所ケーブルをフェライトコアに3

回巻きつけて下さい。万一ノイズが解消されない場合には販売店に相談して下さい。
・エンジンキースイッチをONにした後、30秒間は正常に撮影記録ができない場合があります。
●**本体内蔵電池の取り扱いについて**
・お使いになった電池を廃棄する際には、各自治体の廃棄方法に従って適切に処分して下さい。
●**CFカードの取り扱いについて**
・CFカードが破損³⁾している場合や本体にCFカードが奥まで正しく装着されていない場合は画像等が記録されません。
³⁾(1) 事故や水没等でCFカードが破損した場合
(2) 落下・水濡れ・静電気等で破損した場合
(3) 本体のレバーが左にスライドして元の位置に戻っていない場合
(4) 本体内CFカードコネクタピンが破損している場合
(5) 本体やパソコンにてCFカードを読み書きしている時にCFカードを抜き差しして破損した場合
(6) 本体やCFカードリーダーライクのCFカードコネクタピンの破損によりCFカードが破損した場合
(7) CFカードがコンピュータウイルスに侵されている場合

・出荷時にCFカードは初期設定されていません。フォーマット(FAT32形式)を行い、解析ソフトにて号車等設定後に使用を開始して下さい。
・LEDランプが赤色点灯または赤色点滅している場合は、CFカードを取り出さないで下さい。CFカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。
・CFカードは精密品です。落下・水濡れ・静電気に十分注意して下さい。持ち運ぶ時は市販のハードケースに入れて下さい。
・CFカードには書き込み寿命があります。一年以内に交換して下さい。書き込み寿命を超えて使用した場合、画像等が記録されません。
・弊社指定品以外のCFカードの使用は故障の原因になり、性能の保証はできません。

●カメラの取り扱いについて

・カメラが破損⁴⁾している場合は画像が記録されません。

⁴⁾(1) 事故や水没等でカメラが破損した場合
(2) 落下・水濡れ・静電気等で破損した場合
(3) カメラが固定されていない、取付後にカメラの角度調整がされていない等の場合
(4) カプラーが本体の奥まで正しく装着されていない場合
(5) カメラケーブルが断線している場合
(6) カメラのレンズの水濡れ、汚れ、キズ、劣化等がある場合
(7) カメラのレンズのピントが合っていない場合

・カメラは精密品です。高温下に放置しないで下さい。画質が劣化したり、カメラが使用できなくなる恐れがあります。

・ピント調整の時以外は、レンズの周りのピントリングには触れないようにして下さい。
・レンズには触れないようにして下さい。レンズが汚れた場合は、クリーニングクロス等を使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いて下さい。
・湿度が高い状況下で使用される場合、レンズが劣化します。画像が白くなる等の異常がある場合は、カメラを交換して下さい。保証期間を過ぎた場合は有償での交換となります。交換は販売店に依頼して下さい。

●GPSアンテナの取り扱いについて

・GPSアンテナが破損⁵⁾している場合は時刻が正確に記録されません。

⁵⁾(1) 事故や水没等でGPSアンテナが破損した場合
(2) 落下・水濡れ・静電気等で破損した場合
(3) GPSアンテナが固定されていない、GPSアンテナが受信できない位置に取付けられている等の場合
(4) カプラーが本体の奥まで正しく装着されていない場合
(5) GPSアンテナケーブルが断線している場合

・GPSアンテナは、付属のアンテナ以外を使用しないで下さい。他のGPSアンテナを接続すると、故障の原因になることがあります。

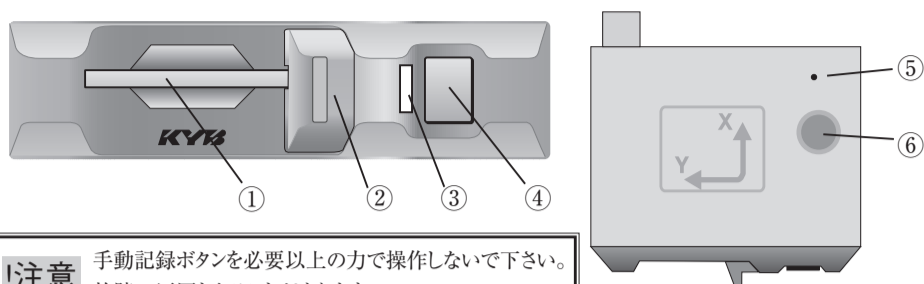
免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様または第三者が本製品の使用を誤ったとき、本製品の故障などにより、撮影記録されなかった場合、および、撮影記録されていたデータが変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- 不適切な使用及び装着、改造による事故について、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品をイタズラなどの目的で使用しないで下さい。弊社は一切の責任を負いません。

ご使用の前に

- ◆ドライブレコーダーは、解析ソフト(別売)を使用して、本体の設定を行わないと動作しません。
- ◆解析ソフトの使用法は「ドライブレコーダー解析ツール取扱説明書」を参照して下さい。
- ◆本体供給電圧がDC10V以下の場合、本体が動作しない場合があります。セルモーター回転時に本体供給電圧がDC10V以下とならない様、車両バッテリーの定期的なメンテナンスを実施して下さい。

本体説明



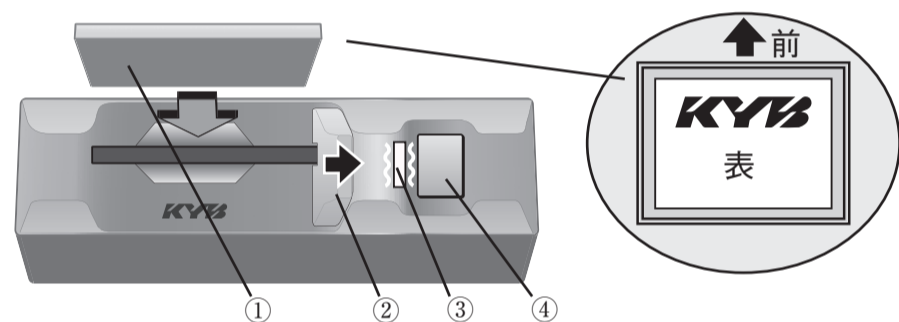
!注意 手動記録ボタンを必要以上の力で操作しないで下さい。故障の原因となることがあります。

■内蔵の加速度センサーで衝撃を検知し、衝撃前後の画像、走行データを記録します。記録データはCFカードに格納されます。

- ① CFカード：記録データがこのCFカードに記録されます。
- ② レバー：CFカードの出し入れの際に右にスライドさせてロックを解除します。
- ③ LEDランプ：CFカードの状態、ドライブレコーダー本体の状態を表示します。
- ④ 手動記録ボタン：手動で画像と走行データの記録を開始します。
- ⑤ リセットスイッチ：通常は操作しないで下さい。
- ⑥ スピーカー：音声案内出力スピーカー

!注意 購入時、本体内蔵電池は十分に充電されていません。万一、完全に放電している場合、満充電には車両を運行した状態で合計16時間以上必要です。充電が不十分で、強い衝撃により電源供給が断たれた場合、本体が動作しません。

使用方法



!注意 必ず図のようなカードの向きで挿入して下さい。また、斜めに挿入しないように注意して下さい。本体やCFカードが破損する恐れがあります。またCFカードにラベル等を貼り付けしないで下さい。故障の原因となることがあります。

- ②のレバーを右にスライドさせ、設定済みCFカードを挿入して下さい。
②のレバーが左にスライドして元の位置に戻るまで①のCFカードを奥に差し込んで下さい。
- エンジンキースイッチをONにして③のLEDランプが緑点灯になるまでお待ち下さい。
LEDランプが緑点滅→赤点灯→緑点灯後、記録ができる状態になります。
※新しい設定を読込ませる時はランプが緑点灯になるまで30秒程時間がかかります。
- 画像記録を任意で行ないたい場合は、停車してから④の手動記録ボタンを押して下さい。
- エンジンキースイッチをOFFにして③のLEDランプが消灯したのを確認してからCFカードを抜き取って下さい。
解析ソフトで記録データの保存・閲覧・削除を行なって下さい。

基本仕様

項目	主な仕様内容
動作温度範囲	0～40℃(結露なきこと)
記録データ	年月日、時刻、映像、車速、横G、前後G(位置、高度、方位は解析ソフト未対応)
外形寸法	本体: W100×H26×D75(突起部除く) カメラ: W37×H37×D39(取付ブラケット除く)
質量	本体: 170g カメラ: 120g(ケーブル4m・取付ブラケット除く)
消費電流	動作時0.8A以下(DC12V)
動作電圧	DC12V～DC24V
カメラ性能	CCD、25万画素 水平画角92.2° 対角116° 垂直69°
記録メディア	専用CFカード
画像圧縮方式	JPEG
加速度センサー	前後方向(X方向)、左右方向(Y方向)
記録時間	最大30秒

※仕様は予告なく変更になる場合があります。

音声案内の説明

条件	音声案内	発音回数	対処方法
エンジンキースイッチ ON時にCFカードが挿入されていない	「カードを入れて下さい」	2	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを挿入して下さい。
GPSアンテナが電波を受信した時	「受信しました」	1	—
CFカードに書き込みエリアが無い	「カードを確認して下さい」	2	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを取り出し、解析ソフトでデータ保存と削除を行なって下さい。
データの記録を開始する時	「記録します」	1	—
データの記録が終了した時	「記録しました」	1	—

※初期設定は音量設定がONになっています。
※設定によっては「音声案内」しないことがあります。(設定変更は解析ソフトで行なって下さい)

LEDランプの説明

LEDランプ色	状態	ドライブレコーダーの状態 (エンジンキースイッチ ON 状態)	対処
緑	点滅	CFカードが装着されていない	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを挿入して下さい。
	点灯	CFカードが装着されており記録可能	—
赤	点滅	画像記録中	CFカードを絶対に抜かないで下さい。
	点灯	CFカードにデータを転送中	CFカードを絶対に抜かないで下さい。
赤・緑	交互点滅	セルフチェック時にエラーが発生	販売店にご相談下さい。
		外部機器との通信エラー発生(接続している場合)	接続機器や通信ケーブルに異常がないことを確認し、エンジンキースイッチをOFFにして、再度エンジンキースイッチをONにしてください。
黄	点滅	CFカードの書き込みでエラーが発生	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを取り出し、解析ソフトで保存と削除を行なって下さい。
		記録データがあるのにカードが未装着	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを挿入して下さい。
	点灯	CFカードに書き込みエリアが無い	エンジンキースイッチをOFFにして、CFカードを取り出し、解析ソフトでデータの保存と削除を行なって下さい。

故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
LEDランプが点灯しない	エンジンキースイッチがOFFになっている。	エンジンキースイッチをONにしてください。
	ヒューズが切れている。	ヒューズの交換は販売店にご相談下さい。
	電源ケーブルが抜けている。 本体が誤動作している。	配線工事は販売店にご相談下さい。 販売店にご相談下さい。
LEDランプが消灯しない	CFカードに書き込みをしている。	しばらく待ち、もう一度確認をして下さい。
	本体が誤動作している。	販売店にご相談下さい。
手動記録ボタンを押しても、記録が開始されない	解析ソフトで設定した外部信号トリガ時間が適切でない。	解析ソフトで外部信号トリガ時間の再設定をして下さい。
音が出ない	音量設定が「OFF」になっている。	解析ソフトで、音量を「大」または「小」に設定して下さい。
映像が記録されない	カメラケーブルが抜けている。	配線工事は販売店にご相談下さい。
	トリガ判定閾値が高い。	解析ソフトでトリガ判定閾値を下げて下さい。
車速が正しく記録されない	電源ケーブルが抜けている。	配線工事は販売店にご相談下さい。
	車速パルスの設定が適切でない。	解析ソフトで車速パルスの再設定をして下さい。
日時の記録が正確でない	GPSアンテナが障害物等によって衛星電波を受信していない。	障害物等を取り除いて下さい。

その他、動作しない場合は販売店に相談して下さい。

梱包品一覧

梱包品	数	梱包品	数
ドライブレコーダー(本体)	1	マジックテープ	2
電源ケーブル	1	フェライトコア	1
カメラ	1	保証書	1
GPSアンテナ	1	取扱説明書(本書)	1
GPS取付プレート	1	CFカード	1

※同梱品は捨てずに保管して下さい。

連絡先

販売店：